

湖南省「読書の魅力」種まきプラン

(第3次 湖南省子ども読書活動推進計画)

(資料編)

資料編 目次

(1) 湖南省の子どもの読書活動の現状

- ① 5月1か月間の平均読書量（冊数） 1
- ② 書籍を一冊も読まなかった児童・生徒の割合 2
- ③ 平日の1日の平均読書時間 3
- ④ 放課後、週末の過ごし方 4

(2) 地域における読書活動の現状

- ① 市内図書館貸し出し冊数の推移 6
- ② 市内図書館貸し出し人数の推移 6
- ③ 市民1人が年間に借りている図書冊数 7
- ④ 市区町立図書館人口1人あたり資料費 7
- ⑤ 館別貸し出し人数 8

(3) 学校における子どもの読書活動の現状

- ① 湖南省の学校図書館の貸し出し冊数 9
- ② 湖南省の学校図書館の1人あたり貸し出し冊数 9
- ③ 湖南省読書アンケート 10
 - これからすすんで読書をしようと思いますか
 - 学校図書館は行ってみたいくなる場所ですか
 - 本を使って勉強することは楽しいですか
 - 本を使って勉強すると、ふだんの勉強よりもよくわかりますか
- ④ 学校図書館支援スタッフ、学校司書の配置状況 12
- ⑤ 学校図書館図書流通システムの活用状況 12
- ⑥ 全校一斉読書活動の実施状況 13
- ⑦ 1校あたりの学校図書館蔵書冊数 13
- ⑧ 学校図書館の図書標準達成率 13
- ⑨ 1校あたりの図書購入額（決算額）・新規図書購入冊数 14

(1) 湖南省の子どもの読書活動の現状

① 5月1か月間の平均読書量(冊数)

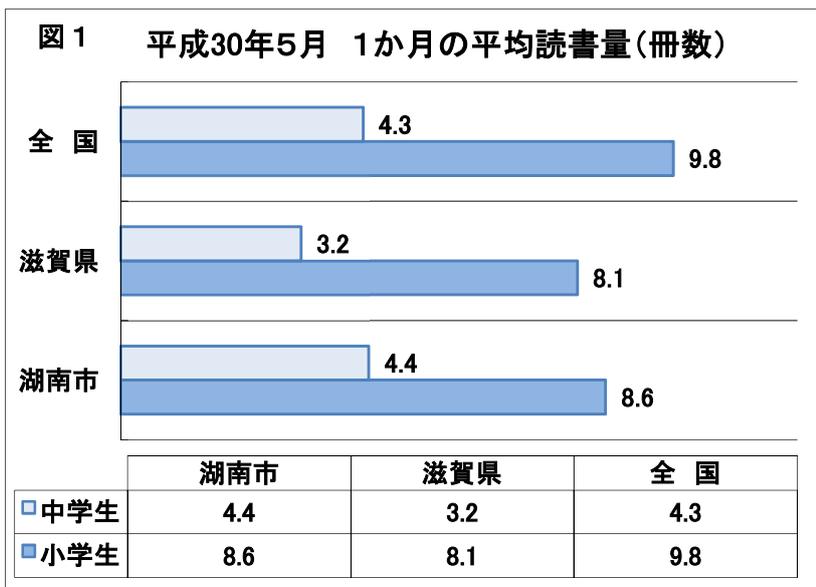


図1は、直近の小学生・中学生の子どもの平均読書量を比較したものです。

湖南省の中学生の読書量は全国、滋賀県の平均を上回っていますが、湖南省の小学生の読書量は全国の平均は下回っていますが、滋賀県の平均は上回っています。

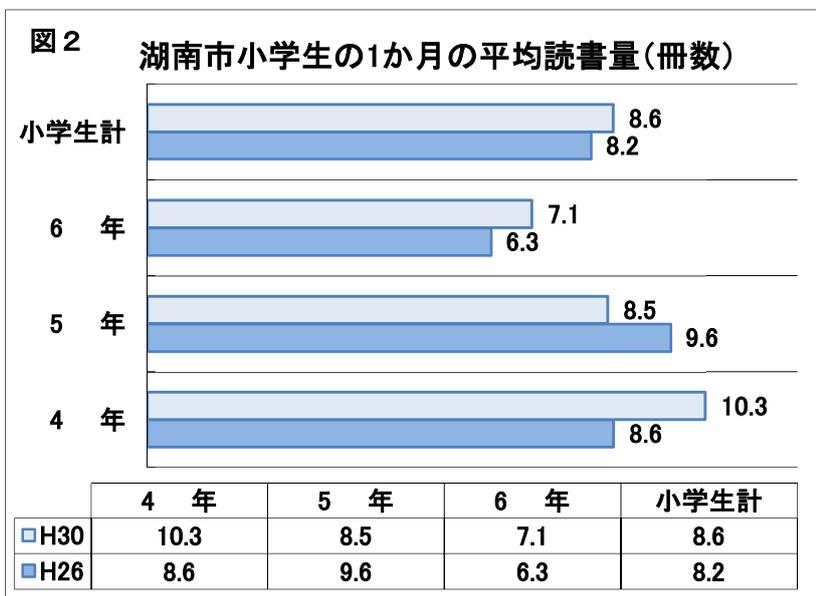


図2は、湖南省の小学生の1か月平均読書量について、平成26年度と平成30年度を比較したものです。

学年によって増減はありますが、小学生全体では0.4冊伸びています。

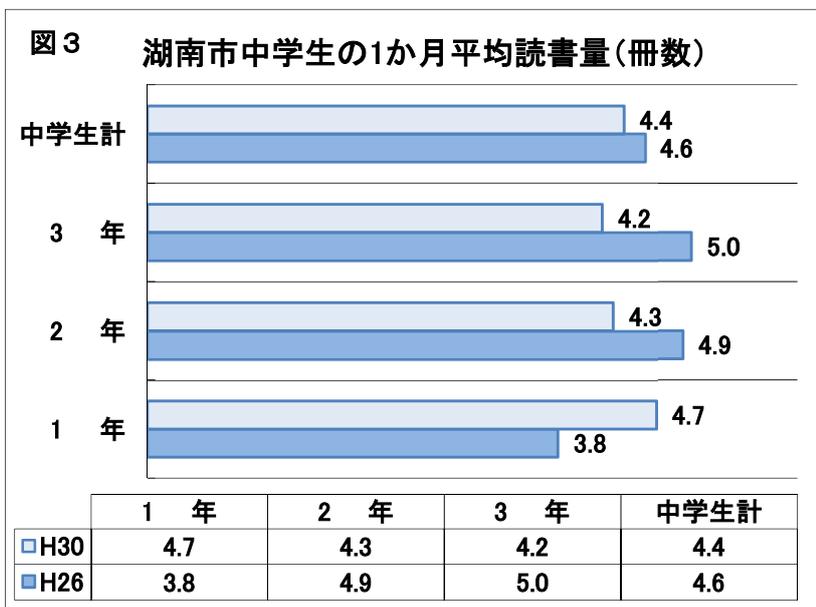


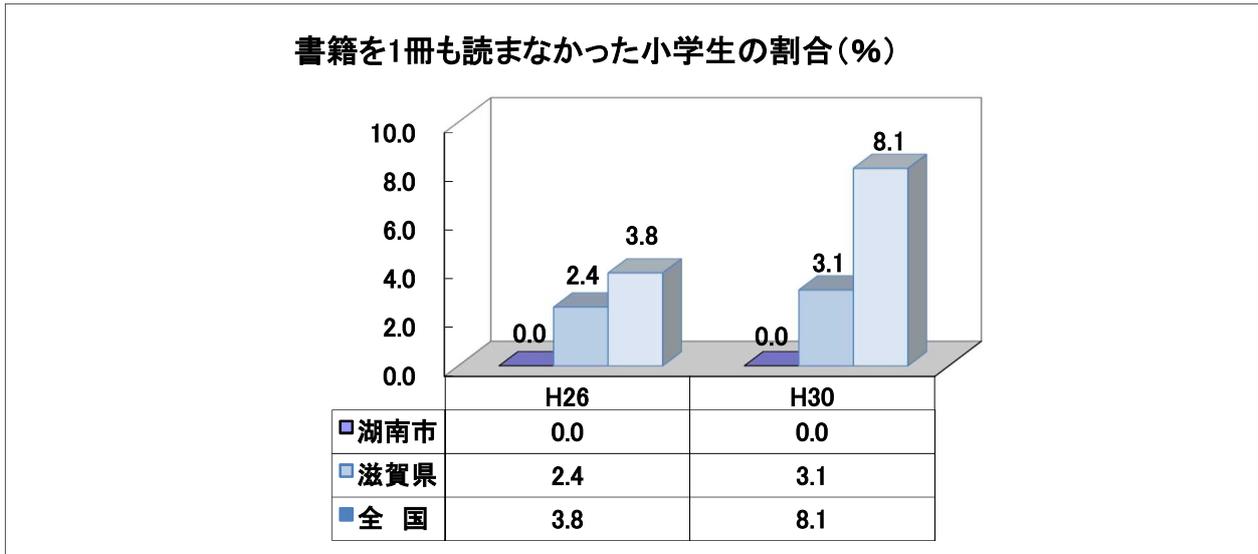
図3は湖南省の中学生の1か月平均読書量について、平成26年度と平成30年度を比較したものです。

1年生は伸びていますが、2、3年生はそれぞれ15%前後減っています。中学校全体では、0.2冊減っています。

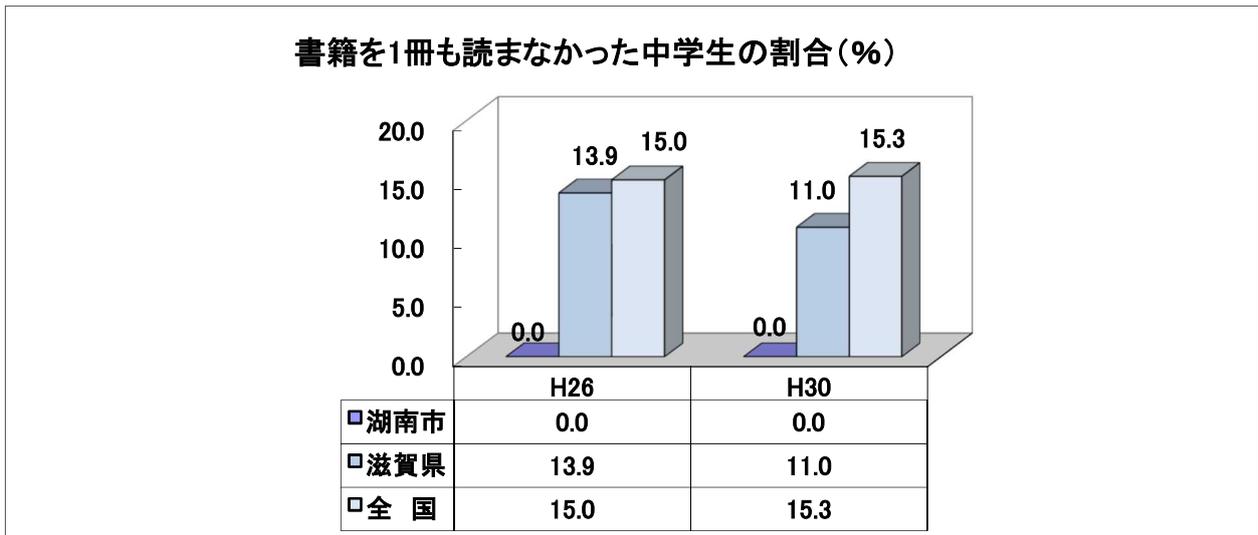
(全国学校図書館協議会、毎日新聞社、滋賀県教育委員会「読書調査」)

②書籍を一冊も読まなかった児童・生徒の割合

(小学生)



(中学生)



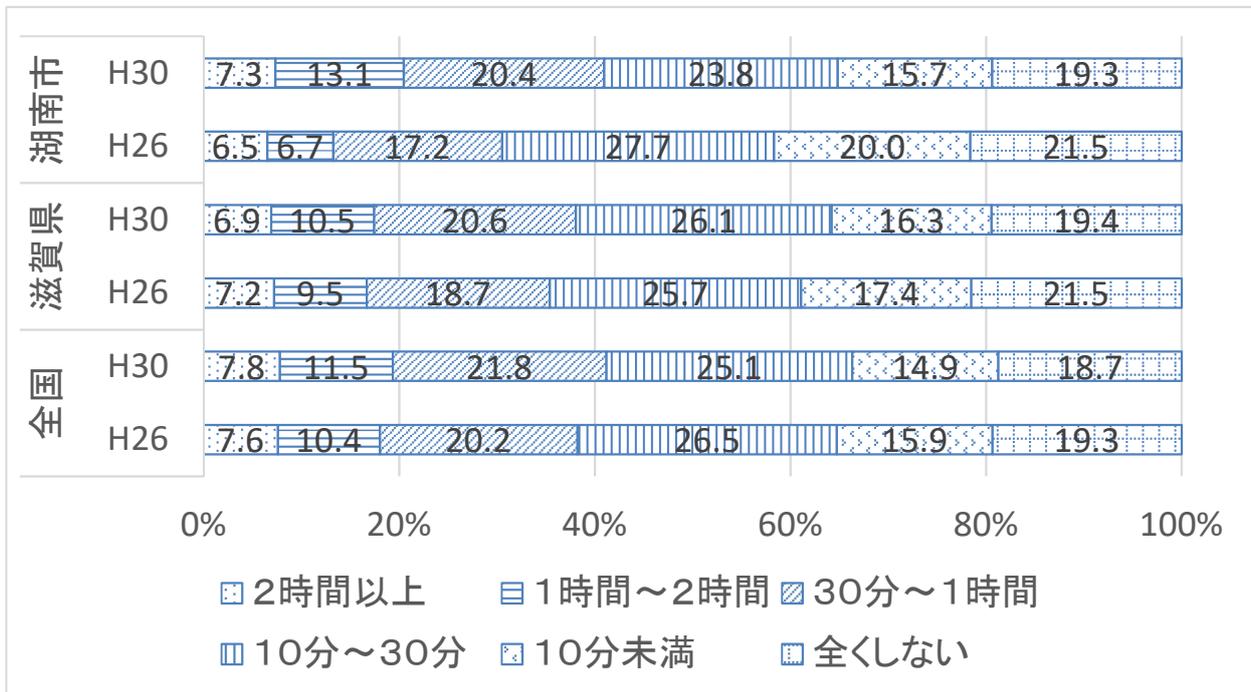
(全国学校図書館協議会、毎日新聞社、滋賀県教育委員会「読書調査」)

5月1か月の間に読んだ本の数の調査。湖南省では、計画策定時の平成19年度から年々減少し、平成24年度からは小、中学校とも0%となっています。

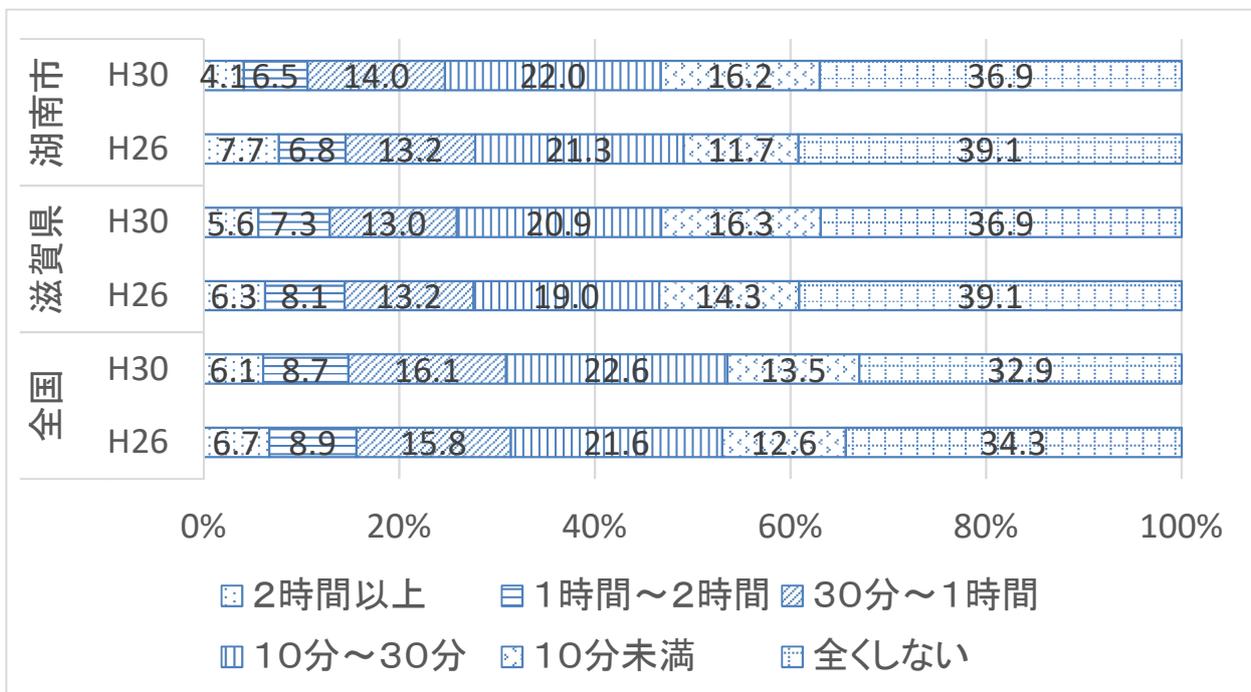
③ 平日の1日の平均読書時間

質問：「学校の授業時間以外に普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの読書を行いますか（教科書や参考書、漫画、雑誌は除く）」

（小学校6年生）



（中学校3年生）



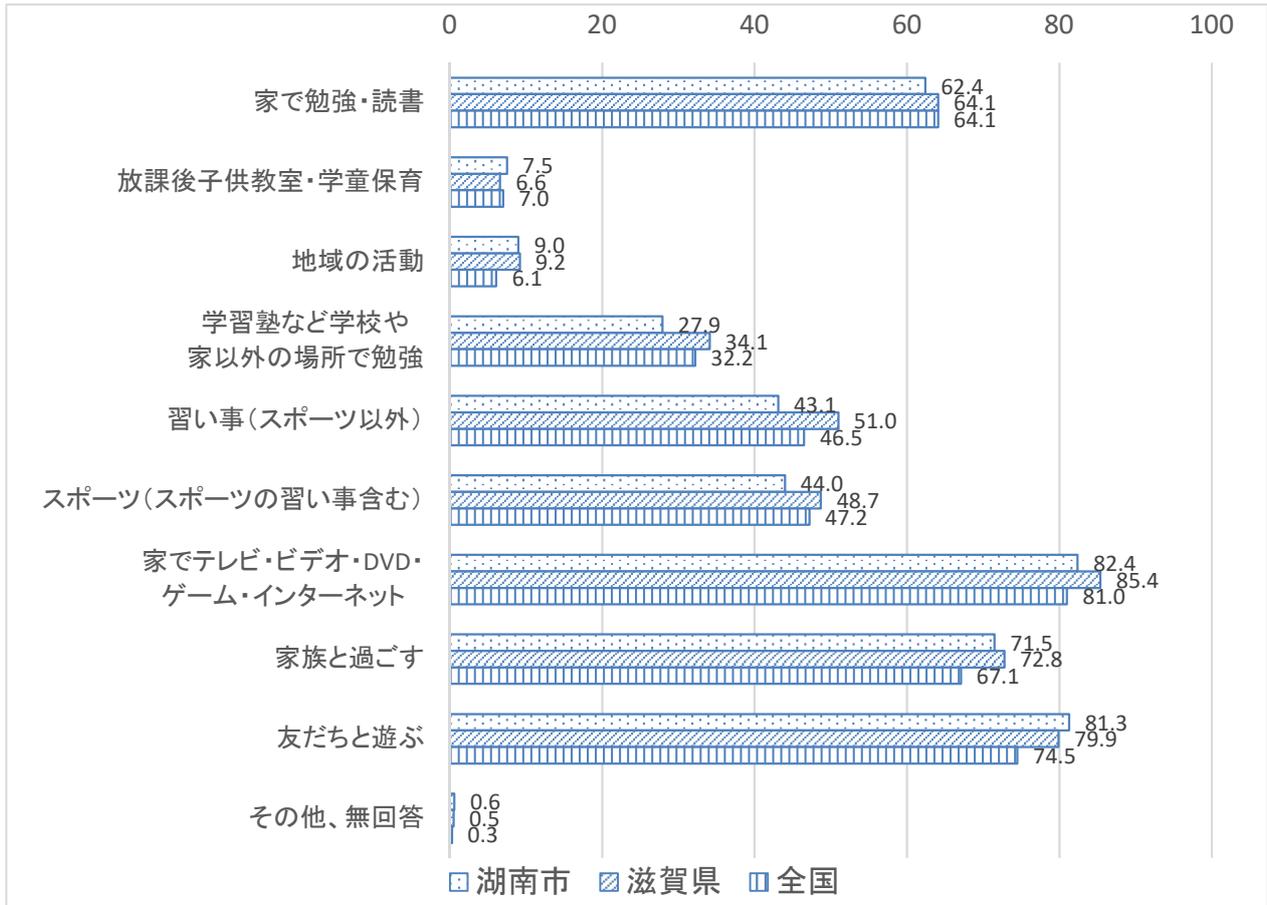
（文部科学省「平成30年度全国学力・学習状況調査」）

2ページの(1)②を見ると、湖南市の不読者率は0%ですが、学校の授業以外で平日にという条件のこの質問では、まったく読まないという率が全国平均よりも高くなっています。

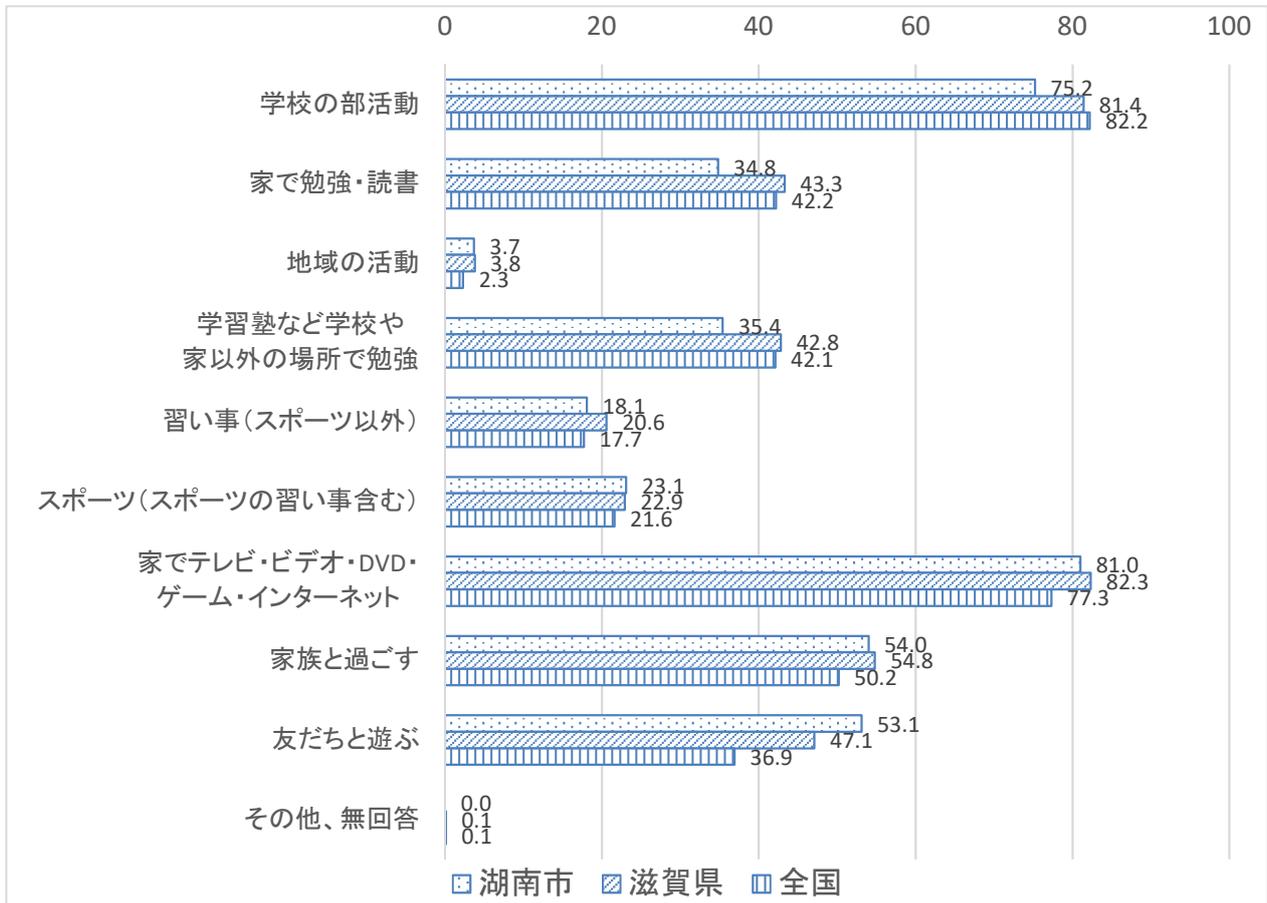
④放課後、週末の過ごし方

質問：「放課後に何をしておすることが多いですか」（複数回答可）

（小学校6年生）

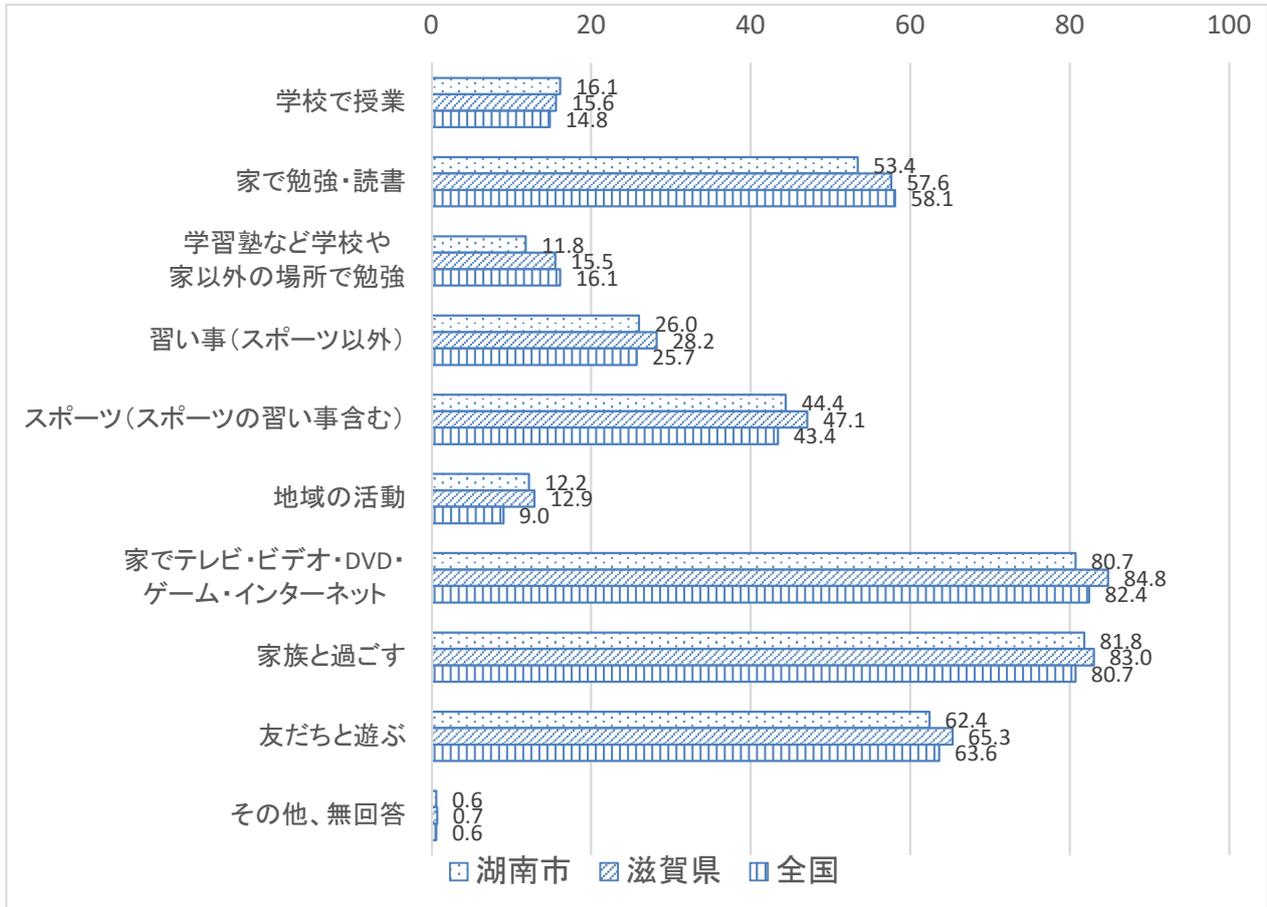


（中学生）

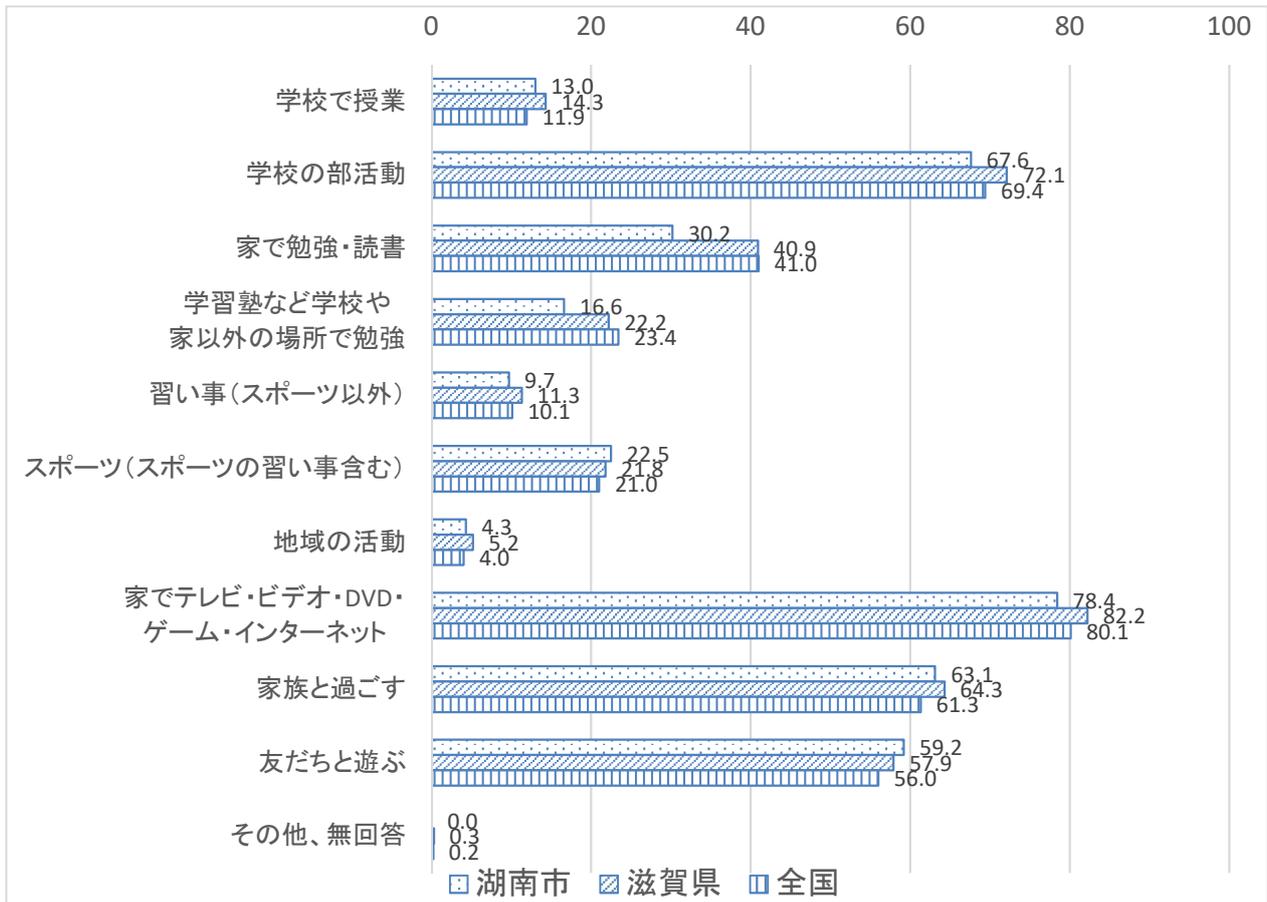


（文部科学省「平成30年度全国学力・学習状況調査」）

質問：「週末に何をしておごすことが多いですか」（複数回答可）
（小学校6年生）



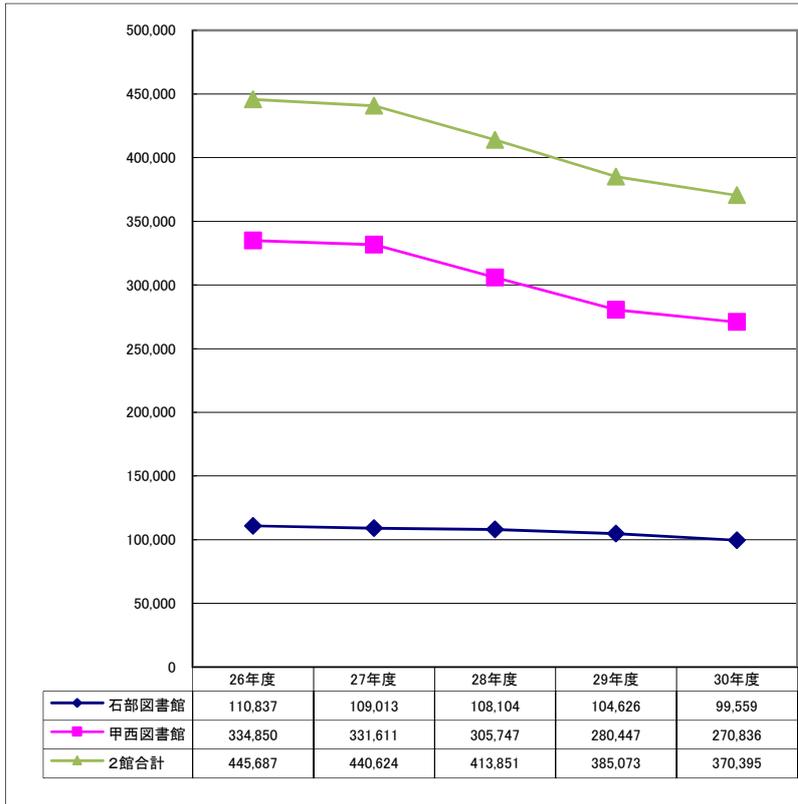
（中学生）



（文部科学省「平成30年度全国学力・学習状況調査」）

(2) 地域における読書活動の状況

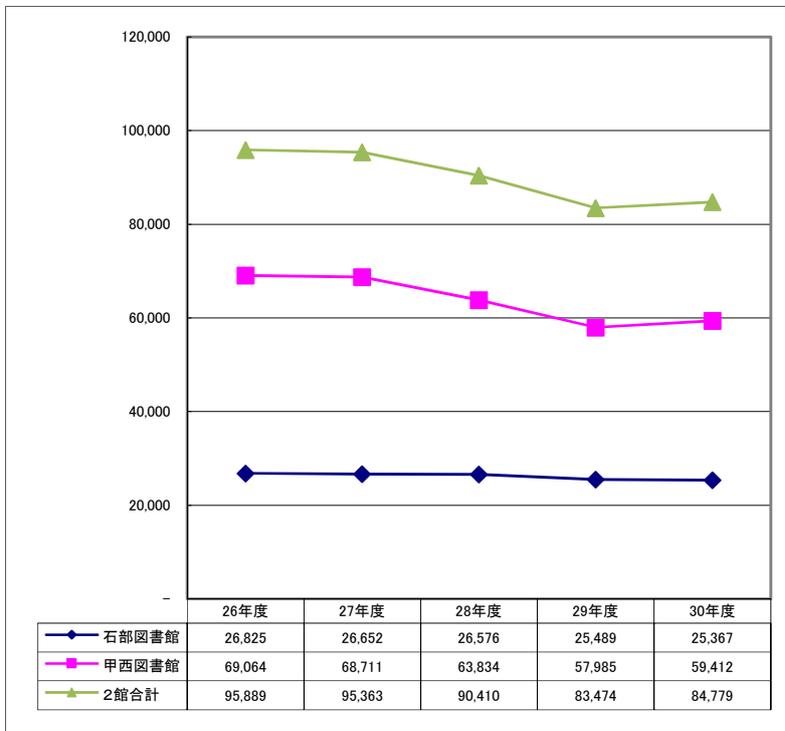
① 市内図書館貸出冊数の推移 (冊数)



①は、湖南省の公立図書館の貸出冊数の推移を表したものです。石部図書館、甲西図書館ともに減少傾向にあります。

(市立図書館資料)

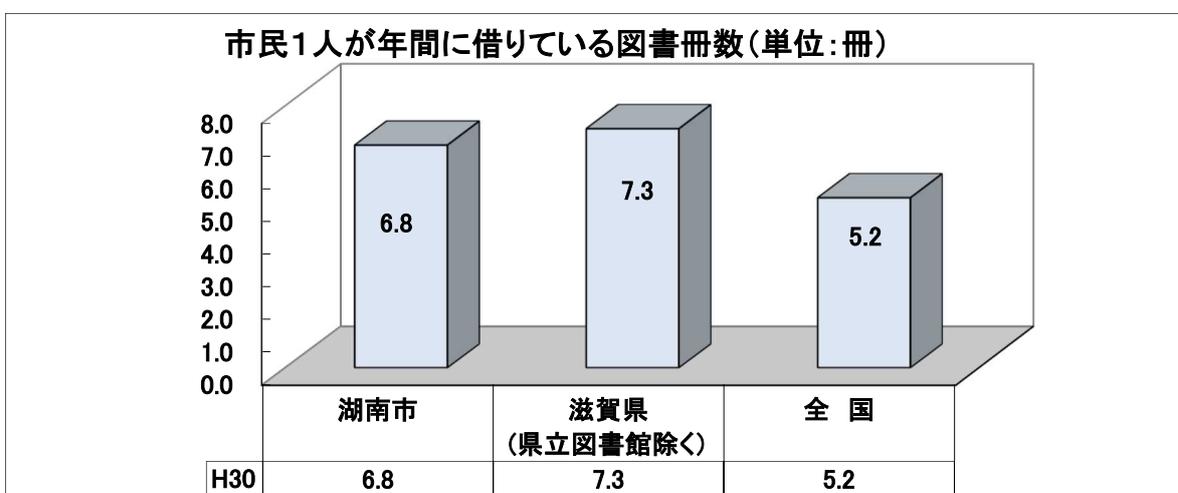
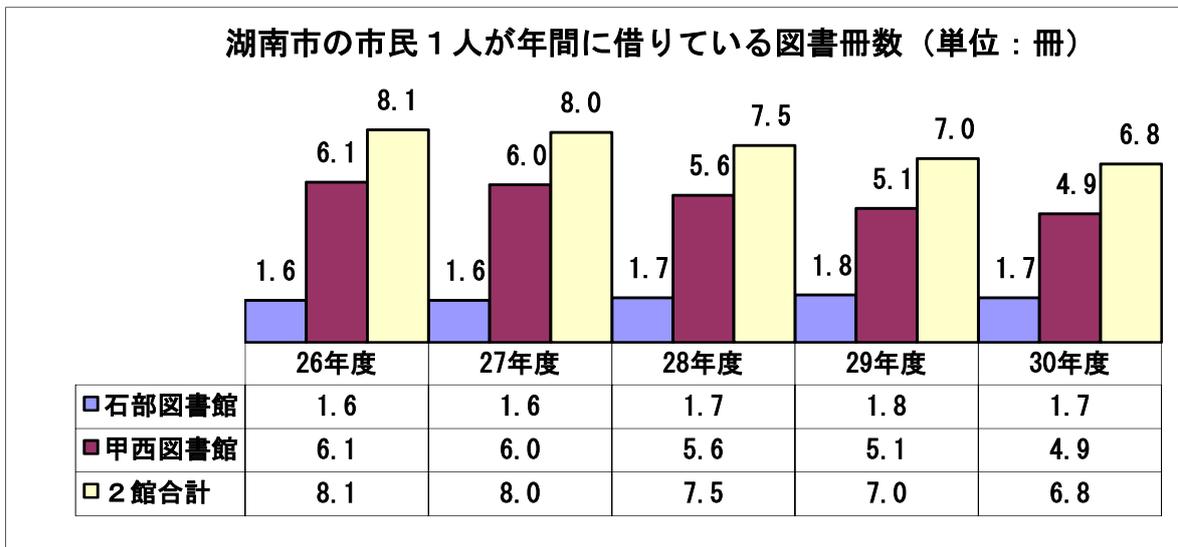
② 市内図書館貸出人数の推移



②は、湖南省の公立図書館の貸出人数の推移を表したものです。石部図書館は減少傾向にあります。甲西図書館は平成29年度までは年々減少していましたが、平成29年度から平成30年度にかけては約2.5%増加しました。

(市立図書館資料)

③ 市民 1 人が年間に借りている図書冊数（単位：冊）



（日本図書館協会「日本の図書館 統計と名簿 2018」）

④ 市区町立図書館人口 1 人あたり資料費

		人口一人あたり資料費 (円)	奉仕人口 (千人)	資料費決算額 (千円)
湖南省	平成 29 年度	330	55	19,846
	平成 28 年度	355	55	19,523
滋賀県	平成 29 年度	271	1,420	418,839
	平成 28 年度	288	1,420	407,207
全国	平成 28 年度	210	126,660	2,689,425

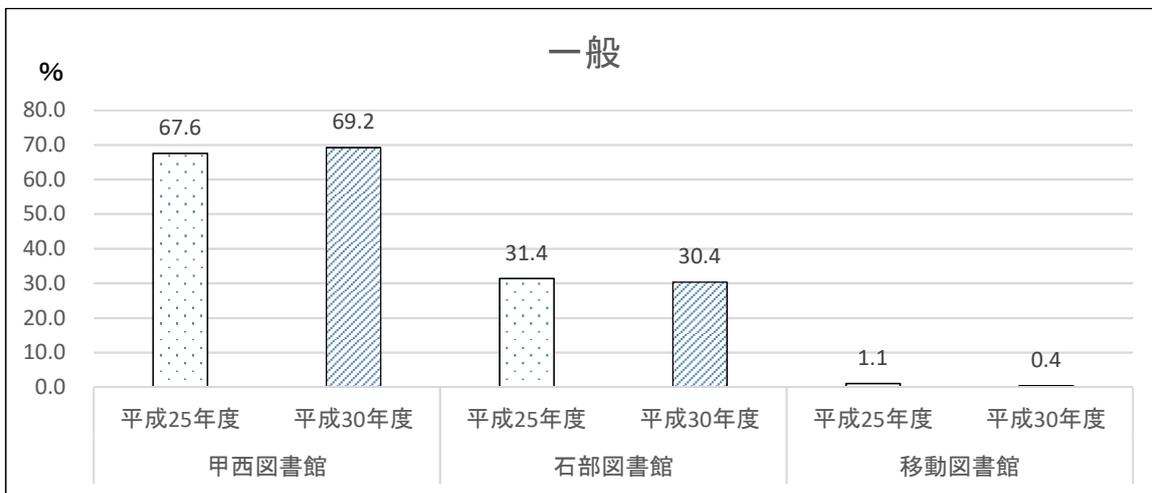
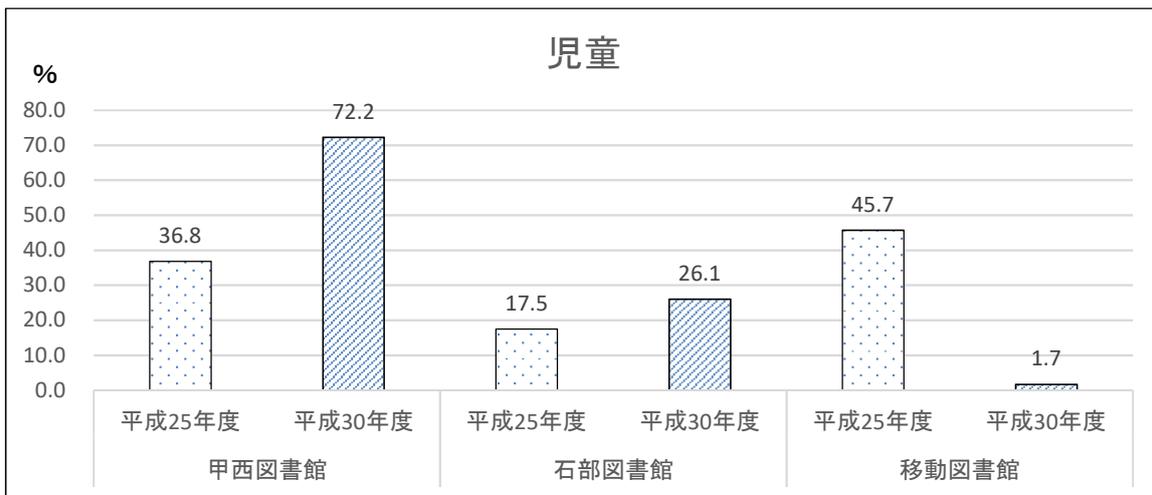
（日本図書館協会「日本の図書館 統計と名簿 2018」、
滋賀県立図書館「滋賀の図書館 2019」）

⑤ 館別貸し出し人数

単位：人

館名		児童	一般	合計
甲西図書館	平成 25 年度	6,029	56,406	62,435
	平成 30 年度	6,282	52,670	58,952
石部図書館	平成 25 年度	2,865	26,177	29,042
	平成 30 年度	2,267	23,100	25,367
移動図書館	平成 25 年度	7,491	883	8,374
	平成 30 年度	146	314	460
合計	平成 25 年度	16,385	83,466	99,851
	平成 30 年度	8,695	76,084	84,779

(市立図書館資料)

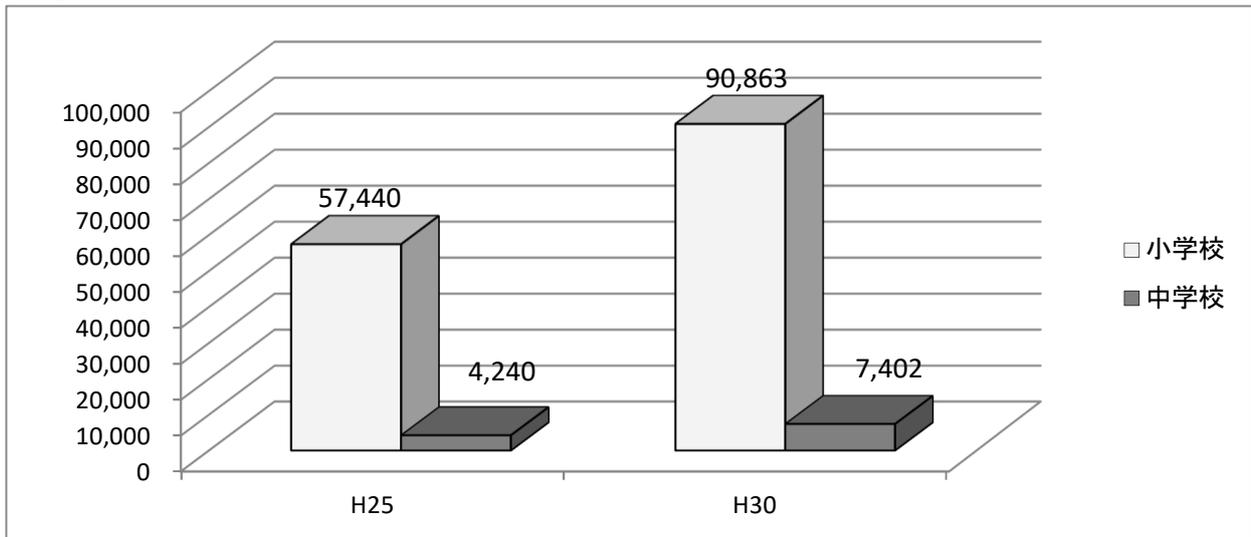


成人は平成 25 年度、平成 30 年度ともに実利用者の約 99%が固定館を利用しています。一方、児童は平成 25 年度に 45.7%とほぼ半数を占めていた移動図書館の利用が、平成 30 年度には 1.7%に激減しました。これは移動図書館車の小学校巡回が平成 30 年度に停止したことが大きく影響していると考えられます。このことから、子どもたちは一人で図書館に通うのが困難なため、学校へ出向く移動図書館車が図書館の窓口として大きな役割を果たしていることがわかります。

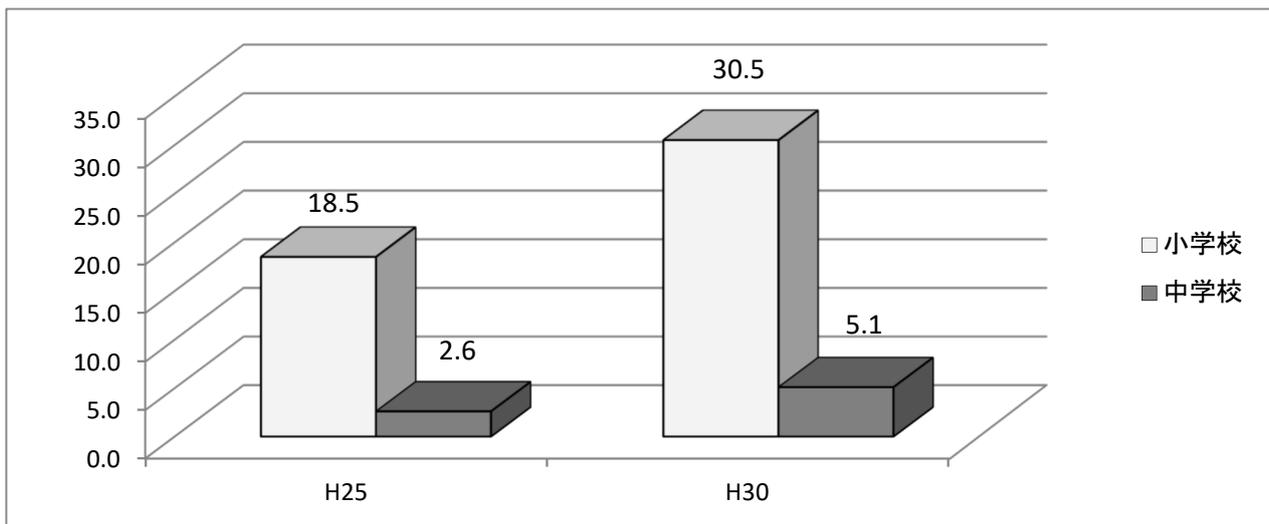
9 ページの (3) ①②を見ると、平成 25 年度に比べ平成 30 年度は学校図書館の貸し出し冊数が大きく増えています。これは、学校図書館の充実が進んでいることと、移動図書館車の巡回がなくなったことが影響していると考えられます。

(3) 学校における子どもの読書活動の現状

① 湖南省の学校図書館の貸し出し冊数 (冊)



② 湖南省の学校図書館の1人あたり貸し出し冊数 (冊)



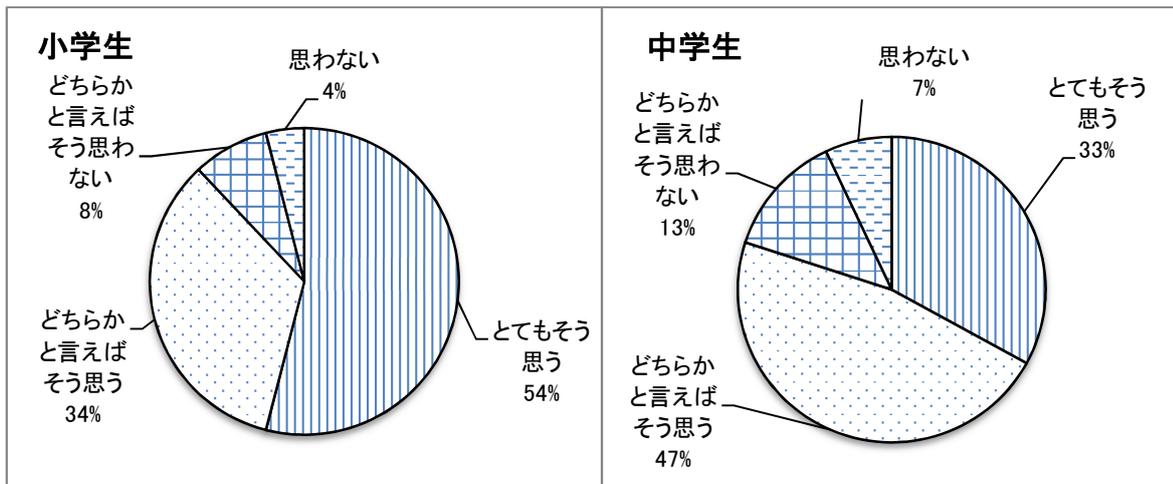
(湖南省 学校図書館統計)

小学生の学校図書館の貸し出し冊数は、平成25年度から平成30年度の間一人あたり18.5冊から30.5冊へと64.9%伸びています。また、中学生は、平成25年度から平成30年度の間2.6冊から5.1冊へと96.2%伸びています。

③ 湖南省読書アンケート

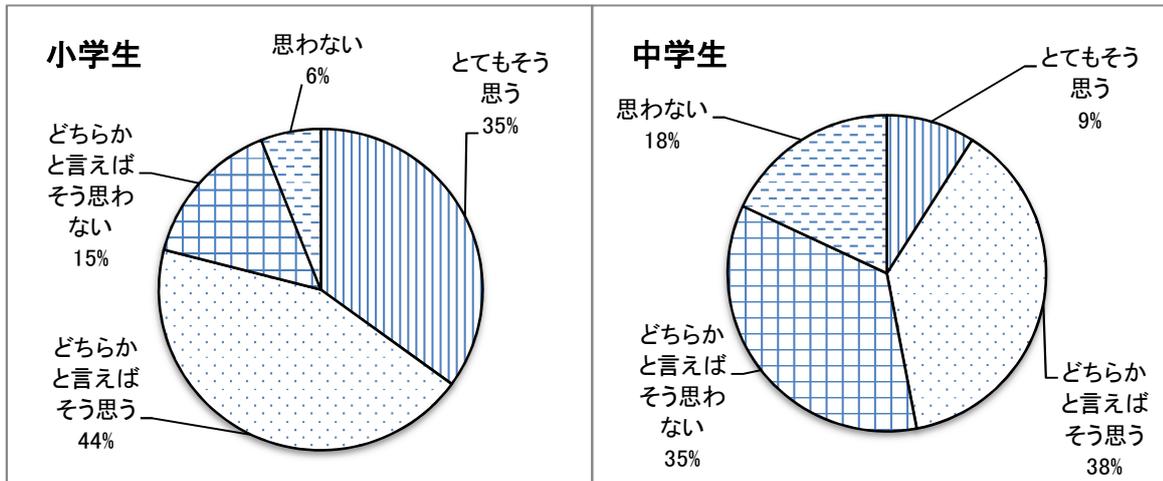
(平成30年6月実施湖南省教育委員会調査 対象：市内全小中学生)

質問：あなたはこれからすすんで読書をしようと思いますか



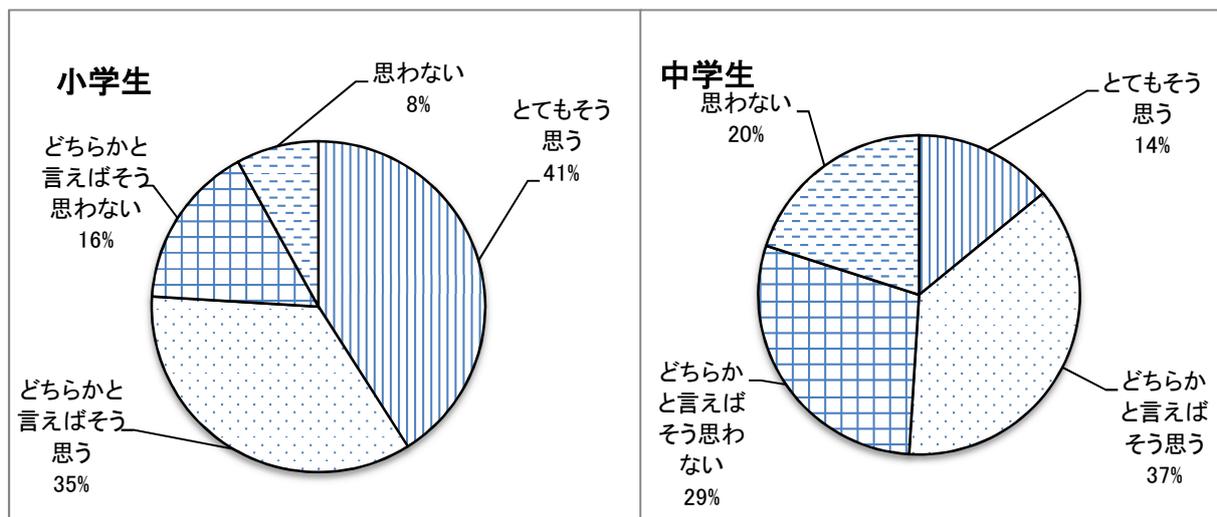
小学校は8割以上、中学校は8割の児童・生徒が「とてもそう思う」「どちらかと言えばそう思う」と肯定的な回答をしており、読書活動への意欲の高まりが見られます。

質問：この学校の学校図書館（図書室）は「行ってみたいくなる学校図書館（図書室）」ですか



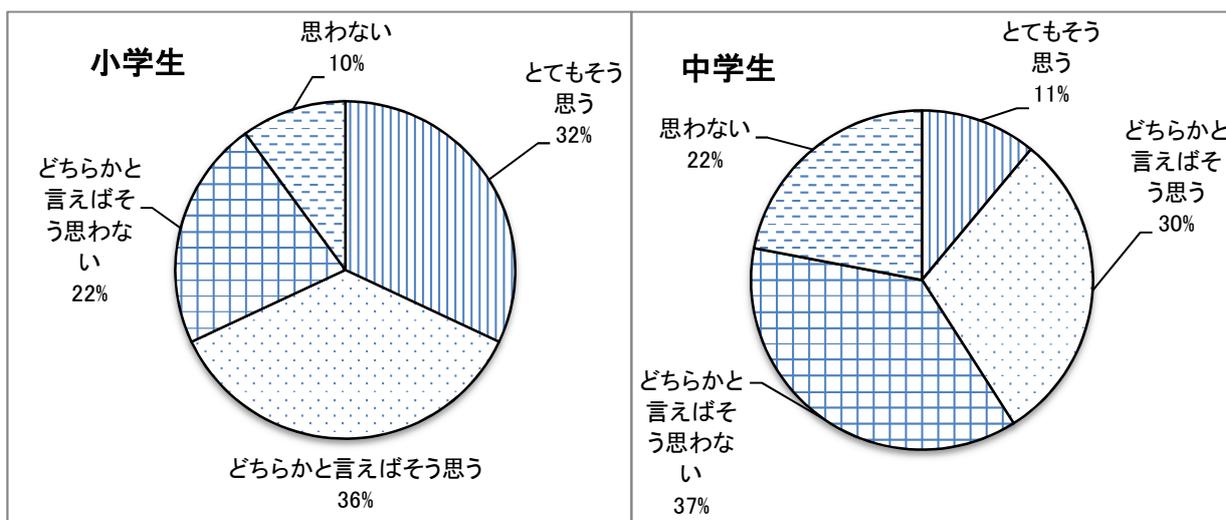
小学校は肯定的な回答が8割近くあるのに対し、中学校は「とてもそう思う」「どちらかと言えばそう思う」と答えた生徒が5割程度にとどまります。中学校における学校図書館の日常的な利用が望まれます。

質問：学校図書館（あるいは図書流通システム）の本を使って勉強することは楽しいですか



小学校では、「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」という肯定的な回答が7割以上にのぼるのに対し、中学校では、「どちらかと言えばそう思わない」「思わない」という否定的な回答が半数近くあります。さらなる授業改善が望まれます。

質問：本を使って勉強すると、もっと知りたくなったり、分かりたくなったりしますか



前の質問にも関連して同じ傾向を示しています。7割近いの小学生が「とてもそう思う」「どちらかと言えばそう思う」と肯定的な回答をしているのに対し、中学生は否定的な回答が半数を越えます。学校図書館を活用した授業の工夫が小学校・中学校における意識の差に表れていると言えます。

④ 学校図書館支援スタッフ、学校司書の配置状況

単位：時間

	学校図書館支援 スタッフ	学校司書	
		小学校	中学校
平成 30 年度	255	4,365	
平成 26 年度	315	4,095	

(湖南省 学校図書館統計)

平成 26 年度の「学校司書」は、全小・中学校に 3 時間×105 日間の配置でした。平成 30 年度の「学校司書」は、学校図書館支援センター推進事業研究協力校の 2 校は各校 3 時間×161 日間、それ以外の小中学校は各校 3 時間×103 日間の配置を行っています。総時間としては、平成 26 年度から平成 30 年度は 6.6%の伸びとなっています。

一方、「学校図書館支援スタッフ」の配置時間は、平成 26 年度から平成 30 年度には 2 割減となっています。

⑤ 学校図書館図書流通システムの活用状況



(湖南省 学校図書館統計)

湖南省では、市内の学校間で図書を相互貸借するシステムを作っています。調べ学習などでは類似の図書が一時的にたくさん必要となります。学校間で相互に利用することで効率よく図書を利用するために考えられたしくみです。

平成 25 年度から平成 30 年度の活用状況を冊数で見ると、減少後ほぼ横ばいで一定の利用が見られます。この要因は、自校の図書館の充実が図られてきたことが考えられます。

⑥ 全校一斉読書活動の実施状況

単位：％

年度	小学校	中学校
平成 30 年度	100	100
平成 26 年度	100	100

(湖南省 学校図書館統計)

⑦ 1校あたりの学校図書館蔵書冊数

単位：冊

年度	小学校	中学校
平成 30 年度	8,061	12,021
平成 25 年度	8,463	13,245

(湖南省 学校図書館統計)

⑧ 学校図書館の図書標準達成率

学校図書館の蔵書数の図書標準を達成した学校数 (湖南省)

単位：校

達成率	年度	小学校	中学校
70～79%	平成 30 年度	3	-
	平成 25 年度	3	-
80～89%	平成 30 年度	2	-
	平成 25 年度	1	-
90～99%	平成 30 年度	3	1
	平成 25 年度	2	1
100%～	平成 30 年度	1	3
	平成 25 年度	3	3

(湖南省 学校図書館統計)

学校図書館図書標準を達成している学校数の割合

	小学校	中学校
平成 30 年度	11.1%	75.0%
平成 25 年度	33.3%	75.0%

(湖南省 学校図書館統計)

⑨ 1校あたりの図書購入額（決算額）・新規図書購入冊数
 湖南省の学校図書館の平均購入額（決算額）

	年度	小学校	中学校
決算額	平成 30 年度	443,472 円	558,253 円
	平成 25 年度	445,214 円	586,200 円

（市決算資料より）

学校図書館の1校あたりの新規図書購入冊数

年度	小学校	中学校
平成 30 年度	294 冊	343 冊
平成 25 年度	284 冊	378 冊

（湖南省 学校図書館統計）

13 ページの（3）⑦⑧を見ると、蔵書冊数は平成 25 年度に比べ平成 30 年度は、小学校で 4.8%、中学校で 9.2%減少しており、学校図書標準を達成しているのは小学校で 1 校、中学校で 3 校となっています。

蔵書数も大事ですが、子どもたちに必要とされる学校図書館となるためには、蔵書の内容も重要です。本ページ（3）⑨を見ると、新規購入図書数は平成 25 年度に比べ平成 30 年度は、小学校で 3.4%増加し、中学校で 9.3%減少しています。新書と古書が適切に入れ替えられ、新鮮で魅力ある本を継続して購入することが課題となっています。